

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		4	1	・空間はパネルでわけるなどしている。
2	職員の配置数は適切であるか	1	3	1	
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4		・車いす利用児童も数名おり、室内に手すりがあれば良かったのかなと感じることはある。 ・玄関前はスロープになっている。排泄交換のベットも設置されている。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか		3	2	・Aにまでいたっていないことが課題では。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		・次年度の計画に反映をさせたりしている。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・保護者の方に広く周知をしていく必要がある。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5		
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		・外部の研修に参加。 ・年に何回か法人で職員研修の場を設け、講習会やグループワークを行っている。

9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		・法人のものを使用。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		・会議を通して計画を練ることもある。 ・週のプログラム等は年度で変更したりしている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2		・天候により行き先を変えたり、日によって買い物やトランポリン等違う活動を組んでいる。 ・週間で決めてはいるが、状況に応じ臨機応変に。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか		3	2	・排泄や更衣には注目しているが、なかなか個に向き合えていないと思う。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		・平日時は時間帯で分けたり。一日利用時も活動によってわけている。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		・ホワイトボードを活用して確認をしている。 ・児童の状況により急遽変更になることはあるが、臨機応変に対応。
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有して	2	3		・送りや勤務時間も異なるが、気づいたことがあれば共有している。

	いるか。				
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・同じような内容になってしまっていることも。 ・良かった点をかくようにしている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
19	ガイドラインの総則に基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・法人である強みを生かしている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・該当児童が女性だった場合は女性がでたほうが情報が伝わりやすいような気もする。
21	学校との情報共有（年間計画、行事予定、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の事もあってか、情報は家庭から頂くよう学校から指示をされている。 ・送迎時に確認。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・医ケア児の受け入れがないのでわからない。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・相談員を介して情報を得ている。

24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3		・例はない。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機会と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	1	・公園等では一緒にかつどうしたりしているが。
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		・送迎時や連絡帳を活用し、状況は伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、ペアレントトレーニング等の支援を行っているか		1	4	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		・契約時に契約書・重要事項説明書に基づき丁寧に説明をしている。 ・担当しているわけではないので。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援	3	1	1	・半年毎のモニタリングのほか、送りや迎えに来た際に随時応じている。

	を行っているか				
3 2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	・以前は家族会があったものの、現在はない。夏・冬に親子イベントを実施している。
3 3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	3		
3 4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		・毎月つばさ通信を発刊している。
3 5	個人情報に十分注意しているか	4	1		・職員の倫理綱領にも記載をされている。
3 6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		・絵カード・顔写真。
3 7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		・内々の活動ではなく、地域に出て行くようにはしている。
3 8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		
3 9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	5			・毎月第三金曜に実施をするが、曜日を固定している為か、利用希望日でない為か参加をした事のな

	るか				い児童も多くいる。 ・備品も確認している。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		・講師を招いて講習会を行うと共に、職員通しでのグループワークを行い、意見や感想をまとめている。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		・対象児童の計画に載せている。
42	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4		・保護者からアレルギーの情報は頂くが、医師の指示書までは不明であるため確認が必要。 ・おやつ作りや調理実習時、アレルギー物には気をつけている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4		